



Warmth in your heart

やさしい看護 募集中



独立行政法人 国立病院機構

兵庫あおの病院

HYOGO AONO NATIONAL HOSPITAL

INTRODUCTION 病院紹介

病院の理念

正しい医療

科学的な根拠に基づいた
正しい医療を提供します

高度な医療

高度で先進的な医療を
日々研鑽して、提供します

やさしい医療

生命と尊厳をまもり、
それぞれの患者さまにとって
最もやさしい医療を提供します

標榜診療科

内科 脳神経内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 小児科 外科 小児外科 整形外科 形成外科
放射線科 リハビリテーション科 皮膚科 耳鼻咽喉科 歯科

診療の特徴

■ 重症心身障がい児（者）医療

通所事業、短期入所サービス、巡回相談事業など地域における
在宅支援を含めた包括的重心医療を行っています。

■ 一般診療

高齢化や疾患構造の多様化に対応して、呼吸器、消化器などの
悪性疾患をはじめ、循環器疾患、骨・運動器疾患、認知症など
の医療を行い、地域の医療需要に応えています。

病床数 250床



一般医療 50床



重心医療 200床

在宅医療

短期入所

在宅重症児（者）の居宅
支援の一環として、冠婚
葬祭や家族の休養などの
理由で短期間施設入所が
利用できます。

巡回相談

専門スタッフが家庭を訪
問し、生活全般の相談や
支援を行います。

通所事業

デイケアを通じ専門性の高い療育活動の提供や家族
との交流などの促進を行います。



看護部紹介

看護部理念

私たちは、「心のかよう、やさしい看護・介護」を実践し、
患者さまとご家族の皆さまと共に、
QOLの向上を目指します。

基本方針「心の通う、やさしい看護・介護」

- 1 専門的知識に基づき、観察・判断力を養います。
- 2 安全で苦痛の少ない確かな看護・介護技術を身につけ、丁寧な看護・介護を実践します。
- 3 十分な説明のもとに、患者さまの「想い」を聴き共に考えます。
- 4 倫理観を培い、誠実・公平に対応します。
- 5 多職種と連携・協働し、チーム医療の推進及び地域医療の貢献に努めます。
- 6 お互いの考えを尊重し、ともに育ち合う仲間を大切にします。

看護体制

- 看護単位 6単位 重症心身障がい児(者)病棟：4、一般病棟：1、外来・手術室：1
- 看護方式 固定チームナースィング(継続受け持ち制)
- 勤務体制 病棟(2交替制、3交替制、2交替3交替混合) 外来・手術室(日勤)

Message

看護部長 大西 敦子「心のかよう、やさしい看護・介護の実践」

当院は兵庫県下で重症心身障がい児(者)医療を中心的に担っている病院になります。

重症心身障がい児(者)は、自分の想い等を言葉で伝えることが難しいため、表情やしぐさから、今、何をしたいのか、何を希望しているのか読み取り、看護ケアや介護を実施しています。患者個人を尊重し、成長発達に向けての援助も実施しています。また、重症心身障がい児(者)の短期入所の受け入れ等も積極的に行い、在宅医療との連携を図っています。

回復期の一般病棟では、高齢患者も多くそれぞれのペースに合わせた方法で、看護ケアを実施しています。また在宅での生活を見据え、リハビリテーションの実施や日常生活の支援を実施しています。

看護職員一人ひとりを大切にし、新人や先輩看護師が共に学び合い、互いに成長できる職場環境作りをしています。

私たちと楽しく、やりがいを持ちながら「心のかよう、やさしい看護・介護」を一緒に実践しましょう！



DIVISIONS 病棟紹介

3 F



西3病棟 重症心身障がい児(者)病棟/52床

人工呼吸器を使用している患者さんに加え、摂食障害をもつ患者さんが多くおられます。また、小児期から老年期と年齢層にも幅があり、小児期の成長や老年期の機能低下といった発達段階に合わせた支援を行っています。幅広い課題に対応するために院内認定重心看護師や特定ケア看護師、言語聴覚士や理学療法士等、コメディカルの方々と協働し、患者さんが安全で安楽に生活を送ることができるように日々取り組んでいます。



東3病棟 重症心身障がい児(者)病棟/48床

脳性麻痺や先天的な染色体異常、水頭症などにより、呼吸器管理が必要な患者さんが多く、呼吸理学療法・口腔ケア・拘縮予防のための看護を中心に行っています。特に小児期の患児には愛着形成を促すケアを多職種と連携して行っています。意思疎通ができない患者さんが多いですが、患者さんの思いをくみ取り、相手の立場に立った接遇やケアができるように努めています。

2 F



西2病棟 重症心身障がい児(者)病棟/50床

強度行動障害を持つ患者さんが多く入院されています。行動障害の専門知識・技術に基づく援助と科学的根拠に基づくケアの実践のため、医師・看護師・療養介助員・薬剤師・栄養士・理学療法士・療育指導員・保育士・特別支援学級教員など多職種がチームとなり関わっています。チームカンファレンスで情報を共有し、安全で快適な環境の提供に力を注いで看護・介護を行っています。



東2病棟 重症心身障がい児(者)病棟/50床

比較的コミュニケーションを取ることができる患者さんが多く入所されている病棟です。身体機能の面でも立位、歩行や自力での移動が可能な方がおられます。私たちは、「やさしい看護・介護」を実践するべく、残存機能を生かし生活の質を向上できるよう取り組んでいます。特に患者さんが楽しみにしている季節の行事やレクリエーションを通して患者さんとの関わりを大切にしています。

1 F



西1病棟 一般病棟/50床

リハビリ目的、終末期、大腸内視鏡検査等の検査目的の患者さんが多く入院されています。また、重症心身障がい児(者)の短期入所の受け入れ、神経難病患者さんのレスパイト入院を受け入れています。入院時より患者さん・ご家族の意向を確認しながら、エンド・オブ・ライフケアチームと協働し、その人らしい生活が送れるよう看護を行っています。



外来・手術室

外来は、糖尿病・高血圧・COPD等慢性疾患を持つ患者さんと通院しながらリハビリを行う患者さんが多くを占めています。小児科外来が開始となり、喘息・アレルギーなどの診療や各種ワクチン接種の対応も行っています。高齢化に伴い、家族や地域との連携を含めた生活支援を必要とする患者さんに、糖尿病指導などチームで支援を行っています。



地域医療連携室

紹介患者さんや他の医療機関への受診予約を行うとともに、地域の医療機関との病病連携、病診連携を図っています。また訪問看護ステーションや居宅介護支援事業所と連携を図り、切れ間なく看護や介護が提供できるよう退院支援を行っています。入院前から退院後に至るまで、ご家族を始め行政機関や在宅サービス機関との情報共有や連携を行い患者さんに寄り添った医療・看護が提供できるようにしています。



通所事業「あおの」

通所支援事業所「あおの」では、医療的ケアが必要な障がい児(者)の方を受け入れています。日常生活支援では、摂食嚥下機能を確認しながら安全に食事がとれるよう援助しています。個別活動やグループ活動等の療育活動支援では保育士と共にレクリエーション等を行い、安全・安楽に1日を楽しく過ごせて頂けるよう取り組んでいます。また、ご家族からの相談に対する支援等を行っています。

EDUCATION 教育体制

共に学び 共に成長 みんなであなたをサポートします

教育理念

兵庫あおの病院看護部の理念や基本方針を理解し、患者さま一人ひとりを尊重し、「心のかよう、やさしい看護」が提供できる自立した看護師の育成を目指します。

教育目標

- 1 看護の専門知識や技術を習得し、質の高い看護を提供できる看護師を育成する。
- 2 専門職業人として自らの行動に責任を持ち、倫理観に基づいた看護が実践できる看護師を育成する。
- 3 円滑な人間関係を築き、他者と協調しながら協働できる看護師を育成する。
- 4 主体的に学習・研究に取り組み、科学的かつ創造的な看護を追及し続ける姿勢を育む。



Voice



2年目看護師

西3病棟には人工呼吸器を使用している患者さんが多く入院されています。1年目の時は患者さんの変化に気づくことが難しく、先輩方からアドバイスをもらいながら、日々観察することで、今、患者さんが何を伝えたいのか汲み取ることができるようになりました。今後も患者さんの変化に気づき、その患者さんにとってより良い看護を提供できるよう心がけていきたいと思います。



3年目看護師

私は看護師として働き始めて3年目になります。働き始めた当初は、患者さんとのコミュニケーションの難しさ、関わり方に悩むこともありました。重症心身障がい児(者)の多くは自分の気持ちを表現するのがむずかしいです。そのため表情や行動、バイタルサインなどの変化に気付くことが大切であると日々感じています。この3年間で徐々にではありますが、患者さんの気持ちを汲み取れるようになってきました。患者さんに良い看護が提供できるよう、看護の専門性を高められるよう頑張っていきたいと思っています。

1 DAY SCHEDULE

新人看護師の1日

1日1日を夢中で過ごしていますが、そんな中でも学びがいっぱいです！



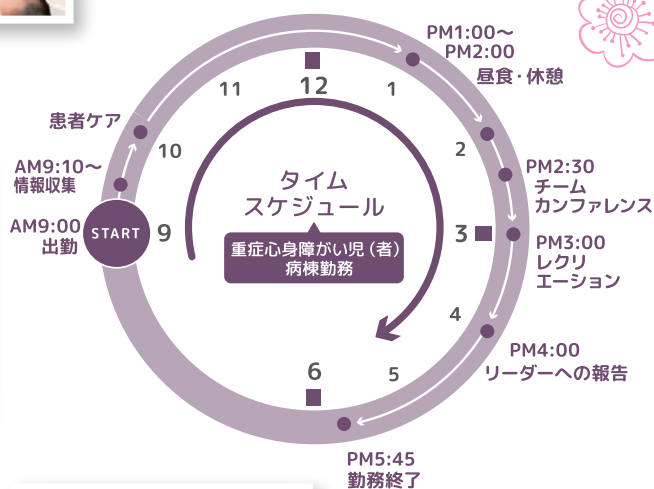
10:00～
患者ケア（水分補給）



1:00～2:00
昼食・休憩



9:10
電子カルテでの情報収集



2:30
チームカンファレンス



5:45
勤務終了



3:00
レクリエーション



Voice



新人看護師

先輩看護師と一緒に技術練習をしてくれ、不安なく働くことができています。先輩方は優しく、困った時や悩んだ時にはすぐに相談でき、一緒に患者さんにとって良い援助方法等を考えてくれます。日々勉強で大変ですが、その分、患者さんの理解がより深まり看護が楽しくなってきました。みなさん一緒に働きましょう！

先輩看護師と一緒に技術練習をしてくれ、不安なく働くことができています。先輩方は優しく、困った時や悩んだ時にはすぐに相談でき、一緒に患者さんにとって良い援助方法等を考えてくれます。日々勉強で大変ですが、その分、患者さんの理解がより深まり看護が楽しくなってきました。みなさん一緒に働きましょう！



プリセプター

新人看護師が悩んでいる時に、どのように助言をすれば良いか迷うことがあります。そのときには、先輩方から助言や協力を得て関わるようにしています。プリセプターとして、新人看護師と共に成長することが出来ていると実感します。

プリセプティ

初めて行うケア等には不安は大きいですが、プリセプターや先輩方から助言をもらうことで安心して実施することができます。プリセプターの方が常に気にかけてくださり、前向きに看護に取り組むことができます。

SPECIALIST / EXPERT

スペシャリスト・エキスパート

Message

スペシャリストからのメッセージ

感染管理認定看護師

小林 裕香里



感染管理認定看護師として、患者さんや職員が安心して過ごせる環境づくりに努めています。特に感染リスクが高く重症化しやすい重症心身障害や高齢の患者様を守るため、日々のラウンドや職員研修を行っています。新たな感染症の発生時には正確な情報をいち早く収集し、迅速に対策を共有・実践できるよう取り組んでいます。

特定行為研修修了者

古石 充志



2021年に呼吸器関連3区分6行為の特定行為研修を修了し、特定ケア看護師として勤務しています。気管カニューレの定期交換や人工呼吸器の設定について医師と検討し、設定変更を実施しています。また全看護師対象に、人工呼吸器装着中の患者さんのフィジカルアセスメントや呼吸器関連を中心とした急変時の対応についての勉強会なども実施し、看護の質向上に向けても取り組んでいます。

WORK LIFE BALANCE

ワークライフバランス

Voice



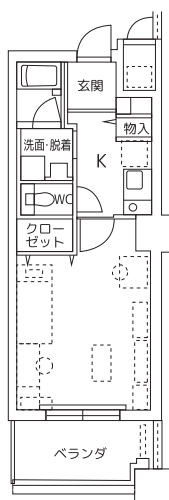
私たち夫婦は、共に兵庫あおの病院で勤務しながら子育てをしています。違う病棟で勤務していますが、シフト作成時に夜勤が同じ日にならないように配慮していただくなど、病院全体で育児環境をサポートしてもらい日々感謝しています。

病棟にも現在子育て中のパパナース・ママナースも多く、子供が体調を崩した時の対応等にもとても理解のある職場です。

育児支援制度を利用されているスタッフも多くいます。最近ではパパナースで育児休暇を取得される方もおられ、育児支援が充実した病院だと思います。

■ 職員宿舎

- ワンルーム(32.2㎡)、オートロック、バス・トイレ付き
- 家賃(月額)17,700円
- 駐車場料金(月額)3,000円



■ 保育園

- 保育時間 8:00~18:45(延長保育あり)
- 夜間保育 第2・第4金曜日 15:00~翌11:00
- 対象年齢 0歳~5歳
- 保育料 1歳児以下 20,000円
(2歳児 18,000円、3歳児以上 15,000円)



あおの保育園玄関

ACCESS



お車で

- 〈中国自動車道〉「滝野社インター」または「加西インター」から車で20分
- 〈山陽自動車道〉「三木・小野インター」から車で5分

公共交通機関で

- 〈JR〉加古川駅から加古川線（西脇市行・谷川行）に乗り換え「市場」下車、タクシーで約10分、徒歩約30分（2.6km）
- 〈神戸電鉄〉「市場駅」にて下車、タクシーで約5分、徒歩約20分（1.5km）
- 〈バス〉最寄りバス停「北播磨総合医療センター」（小野市らんらんバス、神姫バス、三木市路線バス）から徒歩3分



病院ホームページ

独立行政法人 国立病院機構 兵庫あおの病院

〒675-1327 兵庫県小野市市場町 926-453

TEL : 0794-62-5533 FAX : 0794-62-5757



看護部ホームページ



ロゴマークについて

青野を表すアルファベットAONOからAoNoを図形化しました。
二人が手を携えて向かい合っている姿を表し、患者さまとスタッフの距離のない医療を提供することを表現しています。
緑豊かな青野原台地に立地することから、色はブルーを基調としました。